

行事報告 『引っ越し』

8月28日（土）に新園舎へ引っ越しました。当日は工事現場の方、他園の職員も手伝いに来てくれました。「セーの」と言うかけ声と共に大きなロッカーや机などがどんどん持ち上がり、あっという間に大きな荷物を運ぶことが出来ました。休園へのご協力ありがとうございました。新園舎での生活にワクワクしています。そして、2期工事（ホール、子育て支援センター）が始まります。



わっせわっせ
と新園舎に運び
ました！



今までみんなを
見守ってくれてあ
りがとう。

9月の予定

- 6日（月） 避難訓練
- 27日（月） 内科検診
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、下記の行事は延期・中止になりました。
- 9日 そら組デイキャンプ（延期）
- 29・30日 園公開（中止）

10月の予定

- 1日（金）～11（月） 個別懇談
- 15日（金） 健脚活動
- 23日（土） 運動会（にじ～そら組）
- 26日（火） 避難訓練
- 28日（木） 誕生会
- 29日（金） 熊山登山（そら組）

お願い

9月2日（水）より
新型コロナウイルス感
染拡大防止のため、し
ばらくの間食後はうが
いのみにします（歯ブ
ラシは不要です）。

あすなろ オリンピック ～今日のベストショット～

スイカ太郎出てくるかな？（スイカ割り）

そら組

夏だ！スイカだ！おいしいね！

ほし組（れんげ）

バスに乗ってレッツゴー！

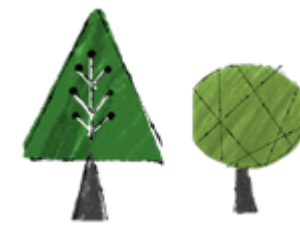
にじ組

ゆき組

一つひとつ剥けるかな？（えのき）

給食室

顔の2倍！このスイカ何人分？



あすなろっこ

491号

令和3年9月1日発行

社会福祉法人岡山こども協会 あすなろ保育園
〒709-0802
岡山県赤磐市桜が丘西3-14-19
TEL (086) 955-5665



QRコード もご利用ください。

<https://asunaro.okayamakodomokyoukai.jp>

検索

「こどもの気持ちに寄り添って」

少しずつ言葉が出てきた、ゆき組（1歳児）のこどもたち。保育者との言葉のやり取りやうたを歌うことを楽しんでおり、その姿を見て成長を感じています。

お昼寝前にパジャマに着替える時のことです。自分のことができるようになってきたAさん、いつも「着替える」と言ってパジャマ袋を持って来ます。腕が服に引っかかって上手く脱げなかったため手を添えたのですが、Aさんは「自分でする」と身体を背ける姿がありました。しばらく見守っていると、何かに迷っているAさん。私の前に服を持ってきて「こっち？」と前後ろを確認しました。「あってるよ」と声を掛けると、自分で服を着ることができました。Aさんが「着替える」と言ってパジャマ袋を持ってきたので、保育者に手伝って欲しいという気持ちなのかと思い手を添えたのですが、そうではなかったできごとでした。自分で着替えることができ、保育者が拍手をしながら「できたね」と伝えようと嬉しそうに「できた」と言う満足そうなAさんでした。こどもたちの気持ちを大切に、できたことを一緒に喜ぶことで、こどもの自信に繋げていきたいです。

尾澤 亜美



2歳児 にじ組

つぶやきコーナー



カブト虫の卵を見つけた時のこと。
こどもたちは「卵がある！」「すごい！」と大興奮。
Aさん：「あっカブト虫の赤ちゃんがあるから静かにしないと」
こどもたち：（人差し指を口に当てて）「シー」
少し時間が経って・・・
保育者：「片付けしようか～」
Bさん「もう、カブト虫の赤ちゃんあるからシーよ！」
こどもたちに注意された保育者でした。そこから
みんなでそーっと片付けをしました。

生活 ほし組(たんぽぽ)

自立心



—こどもの姿—

バタバタと昼食準備をしていると、こどもたちから「何か手伝うことある？」と声がかかります。最近では、こども同士で「次は〇〇するよ」と声をかけ合いながら、椅子運びや机拭きなどの準備をする姿も見られます。

—保育者の思い—

生活の流れを理解し、活動の見通しをもって行動する力が身につけていきます。生活する中で、次に何をすべきなのかを一緒に考えたり、ヒントを出したりしながら、自分で考えて行動する大切さやできた喜びを感じられるようにしています。

あそび はな組

豊かな感性と表現



—こどもの姿—

『えんやらりんごの木』や『バスに乗って』など身体を使ったうたあそびがお気に入りです。うたが聞こえてくると、自然と身体を動かしたり、音の鳴るおもちゃやボールを手にとりリズムをとったりしています。また、ふれあいあそびをすると、「もう一度」と言わんばかりに手足を上下に動かしたり、にっこり笑顔を見せたりしています。

—保育者の思い—

いろいろなうたに会い、うたに合わせてリズムを身体で表現することの楽しさを感じられるようにします。

また、一対一で目と目を合わせながらのふれあいあそびも大切に、安心感や信頼関係につながるようにします。

食事 つき組

健康な心と身体



—こどもの姿—

食事の際「この野菜は何にいいの？」と、保育者に聞いています。「それは、みんなの筋肉になるよ」と言うときとパクッと食べて「筋肉モリモリ」と腕を曲げてみたり、「お肌がツルツルになるよ」と言うときと食べてほほをなでてみたり。即効性はないはすですがこどもたちの食べてみようという意欲には即効性抜群です。

—保育者の思い—

毎日給食の食材のクイズや、食材と身体や健康に結び付けて話をしながら食べています。「栄養があるから食べましょう」ではなく、「風邪をひかなくなるよ」「骨が強くなるよ」等具体的に話すことでより食材に興味をもてるようにします。

※ この部分には、幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿を載せています。

10の姿とは…①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現 です。

工事現場の今

～新園舎ができるまでの道のり～

ついに、新園舎に引っ越しです。今月号では、屋上や給食室を紹介します。

給食室です。新しい機材も入り、ますますおいしい給食が楽しみです。



よく日が当たり、気持ちがいい屋上です。この屋上でのプールが楽しみです！



どこに付けるか位置を図り、こどもたちの大好きな音の鳴る時計も設置されました。



コロナ禍でも楽しめる

いろいろなものを作ってみよう！

お家でできる「こんなあそび」



やり始めるといつい大木もはまってしまうアイロンビーズ。定番のキーホルダーをはじめ、ティッシュケースや名前プレート、部屋の表示など作る物によってできあがった時の達成感は格別です。

また、アイロンも年齢が大きくなるにつれ、使い方を知らせることもできます。

水:1000ml
洗濯のり:500ml
台所洗剤:100ml

職員の
自信作です



保育園の裏側

今では様々な所に売られているシャボン玉液。園では市販のものではなく、職員が身近のもので作れる楽しさをこどもたちにも感じて欲しいという願いから手作り(水・洗濯のり・台所洗剤)で作っています。入れる量・物によって割れやすさなども変わってくるので、まるで実験のようです。